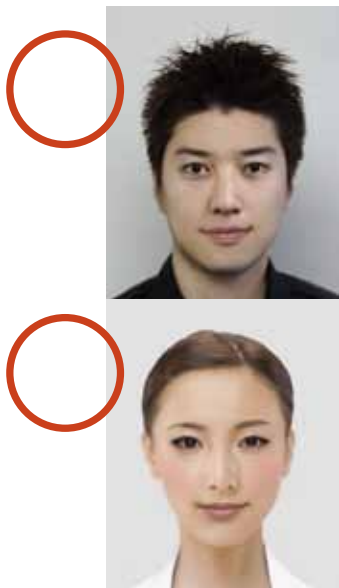


ご用意いただく写真データの撮影マニュアル

合成の仕上がりは写真により大きく変わります。マニュアルに沿って撮影してください。

※写真は数枚撮影して、写りの良い物をお選びください。



■真正面から撮ります。

カメラは目の高さで撮影してください。

■おでこを出してください。

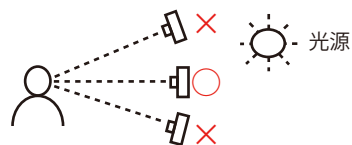
前髪を上げて長い髪は後ろで縛っておでこ耳が出るように撮影してください。
ヘアピンやカチューシャをご使用ください。

■口を閉じて笑わずに撮影してください。

証明写真を撮るイメージで無表情で撮影するとうまくいきます。

■顔に影が出ないように

光源（窓や照明）が正面にくるように撮影してください。



■明るい場所で撮影してください。

なるべく日中に撮影してください。室内でも窓を正面にして（カメラマンは窓を背にして）撮影するとうまく撮れます。日中に撮影できない場合や室内で暗い場合はフラッシュを使用してください。

■寄り目にならないように。

顔からカメラは1m以上離してください。胸や腰を入れるくらいのサイズがうまくいきます。

■200万画素以上のデジタルカメラで撮影してください。



悪い例

■逆光のため顔全体に影が出ています。

■顔が斜めを向いているので目玉が右に向いています。

■笑っています。

■前髪を上げてください。



■光源が右上のため、顔に影が出ています。

■口角を上げるとホウレイ線が出るので自然な口でなるべくシワが出ないように撮影してください。

■前髪を上げてください。

■カメラが近づき過ぎています 1m以上離して撮影してください。

注意！ ●髪型や顔の輪郭は合成に反映されません。●メガネは上手く合成されない場合があります。
●もみあげやあごヒゲは合成に反映されませんのでご注意ください。